

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
住田町	住田町	平成23年度～平成27年度	平成23年度～平成27年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標		現状 (割合※1) (平成 年度)		目標 (割合※1) (平成 年度) A		実績 (割合※1) (平成 年度) B		実績B /目標A
		t	(%)	t	(%)	t	(%)	
排出量	事業系 総排出量	t	(%)	t	(%)	t	(%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	(%)	t	(%)	t	(%)	%
	家庭系 総排出量	t	(%)	t	(%)	t	(%)	%
	1事業所当たりの排出量	kg/人	(%)	kg/人	(%)	kg/人	(%)	%
	合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	(%)	t	(%)	t	(%)	%
再生利用量	直接資源化量	t	(%)	t	(%)	t	(%)	%
	総資源化量	t	(%)	t	(%)	t	(%)	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh		MWh		MWh		
減量化量	中間処理による減量化量	t	(%)	t	(%)	t	(%)	%
最終処分量	埋立最終処分量	t	(%)	t	(%)	t	(%)	%

※1 排出量は現状に対する割合、その他の指標は排出量に対する割合

(生活排水処理)

指 標		現 状 (平成21年度)	目 標 (平成27年度) A	実 績 (平成27年度) B	実績B /目標A
総人口		6,376	5,898	5,860	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	1,960	1,906	1,922	100.8%
	汚水衛生処理率	30.7%	32.3%	32.8%	101.5%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	%	%	%	%
	汚水衛生処理率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	1,150	1,261	1,181	93.7%
	汚水衛生処理率	18.0%	21.4%	20.2%	94.4%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3,266	2,731	2,757	101.0%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの						
施設整備に係る計画支援に関するもの		浄化槽設置整備事業	住田町	地域の公共下水道認可区域を除く区域（認可区域外）の住宅等を対象として、設置の費用を助成する。	(H23～H27)	平成23年度：11基 平成24年度：19基 平成25年度：13基 平成26年度：13基 平成27年度：14基 合 計：70基
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

浄化槽設置整備事業における浄化槽設置基数については、概ね計画どおりの整備が出来た（計画：75基、実績：70基）。

しかしながら、若干計画を下回った要因としては、人口の減少、高齢世帯の増加や経済情勢が悪化した事により、新築・改築する町民や排水設備を改造する町民が減少した事等が考えられる。

汚水衛生処理人口の実績は1,181人、汚水衛生処理率の実績は20.2%と目標値を達成することはできなかったが、汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率ともに、計画当時に比して着実に向上している。

今後も引き続き、地域の特性を十分に踏まえながら、効率的かつ効果的な生活排水処理施設の整備を図るため、循環型社会形成推進交付金を活用した浄化槽設置整備事業などに取り組み、公共用水域の保全と町民の生活環境向上に努めたい。

（都道府県知事の所見）

合併処理浄化槽等の普及実績については、人口減少や経済情勢の悪化等により平成27年度目標値を若干ながら下回ったものの、汚水処理人口普及率は着実に増加している。よって、本計画による施策が浄化槽の普及促進に寄与したことが認められる。

住田町では既に新規地域計画（平成28年度～平成32年度）を策定したところであり、今後も引続き循環型社会形成推進交付金を活用しながら、浄化槽の更なる普及促進に努められたい。

県においても、その手法等について必要に応じて支援していくこととしたい。